

2013 年度 ABS 関連調査研究
ベトナム生物多様性法関連活動
調査報告

ABS 学術対策チーム

森岡 一

期間

2014 年 3 月 16 日（日）から

2014 年 3 月 23 日（日）まで

目次

概要	3
目的	5
訪問先とトピック	6
結果	7
ベトナム科学技術省訓練管理研究所	7
ベトナム天然資源環境省生物多様性庁	9
ベトナム天然資源環境省環境管理局	11
ベトナム自然環境保全協会	12
ベトナム国立大学ハノイ 微生物バイオテクノロジー研究所	14
長崎大学熱帯医学研究所ベトナム拠点 長谷部 太	16
ベトナム科学技術省科学技術戦略政策研究所	18
ベトナム厚生省薬草研究所	20
ベトナム国立大学ハノイ基礎研究学術業務校副学部長	22
ベトナム生物多様性法 2008	24
Decree No. 65/2010/ND-CP dated 11/06/2010 detailing and guiding the implementation of some articles of biodiversity law	38
VACNE のプレスリリース	59

概要

ベトナムは社会主義国家である。国土は国のものであり、私有という概念はない。したがって、国土の利用に関しては政府、地方の人民委員会が判断する。

このことは、ベトナム生物多様性法 2008 にも色濃く反映されている。天然資源環境省が一元的に生物多様性を管理運営する責任を持っている。天然資源環境省から権限移譲された地方省の人民委員会には、生物多様性を管理運営する部署が組織されている。各省の中の各町にも人民委員会があり、そこでも専門の係官が生物多様性を管理運営している。この生物多様性の管理運営の方式は、インド方式に似ている。

対象生物種に応じて対応する政府窓口が異なる。天然資源環境省は絶滅危惧種生物を直接管理している。したがって、ワシントン条約関連の許可は天然資源環境省と直接交渉することになる。その他の生物へのアクセスと利益配分は、管理権限を移譲されている対象地域の人民委員会と直接交渉ことにする。最終的には各省の人民委員会が認可を行い、それを天然資源環境省に報告する方式である。

現在アクセスと利益配分に関する法律は生物多様性法 2008 に記載されている。更に本法の一部を更に詳しくした政令が 2010 年に作成されている。その中のアクセスと利益配分の手続きについて書かれた条項があるが、それほど詳しくはない。アクセスと利益配分に関する規則に対する実務者の批判は高く、改正を検討中である。

名古屋議定書の批准は今年中に行う予定である。そのため、名古屋議定書に対応した新たな政令を作成中であるが、まだ案が固まっていないので発表できない。主な問題は要望の強い利益配分部分であろうと推測される。

法律があるにも関わらず、研究機関は独自の目的に従って活動を行っている。生物多様性法 2008 との整合性をとることに苦勞しているようである。本法に対する不満は大きく、天然資源環境省に設けられた検討委員会で討議している。新たな政令の中に盛り込まれる予定とのことである。

ベトナム自然保護協会、科学技術戦略研究所などと伝統的知識保護、特に伝統医学保護のあり方を議論した。その重要性は理解しているが、どのようにするかは更なる議論が必要な状況である。

目的

ベトナム社会主義共和国における生物遺伝資源に対するアクセスと利益配分の状況を調査する。

日本国内の各大学における生物多様性条約/アクセスと利益配分に関する説明会を行った際、研究者より「海外の遺伝資源の取扱いに注意が必要な事は分かったが、研究者個人でアクセスの方法や関連法規を調べる事はまず困難だ。国別の情報が少なすぎる。特にアジア地域の各国情報がほしい。」との要望があった。

早急に最もアクセスが多いアジア地域の実態調査をすべく、その中でも二番目にアクセスの多いベトナムにおける研究機関や関連省庁からのヒアリング及び調査が不可欠であると考ええる。

日本国内で確認できるベトナムのアクセスと利益配分に関するシステム情報は限られている。ベトナム天然資源環境省、科学技術省等の政府機関を訪問し、議論することで、アクセスと利益配分に関する規制の仕組みに関する情報を入手し、政府がどのように生物多様性政策を進めていくのか将来の展望が理解できる。今回の調査で、ベトナム研究、教育機関のアクセスと利益配分に関する現実の情報の入手が可能になる。遺伝資源を取扱う実際の現場である研究機関から、アクセスと利益配分の現状と問題点を直接把握することができる。

訪問先とトピック

日時	訪問先	トピック
3/17	ベトナム科学技術省 訓練管理研究所	伝統的知識保護のあり方
	ベトナム天然資源環境省 生物多様性庁	ABS の現状
3/18	ベトナム天然資源環境省 環境管理局	環境保護アセアン協力関係
	ベトナム自然環境保全協会	環境保護民間団体意見
3/19	ベトナム国立大学ハノイ 微生物バイオテクノロジー研究所	日本とのバイオ探索プロジェクト進捗状況
3/20	長崎大学熱帯医学研究所ベトナム拠点	熱帯病研究の実態
	ベトナム科学技術省 科学技術戦略政策研究所	伝統的知識保護戦略
3/21	ベトナム厚生省 薬草研究所	伝統的薬草研究実態
	ベトナム国立大学ハノイ 基礎研究学術業務校	伝統的薬草保護のあり方

結果

ベトナム科学技術省訓練管理研究所

Dr. Hoang Van Thu MSc.

In-charge of International cooperation

Department of Training Coordination and International Cooperation

MoST Management Training Institute (MTI)

Ministry of Science and Technology of Vietnam (MoST)

その他、研究生 4 人

3 月 17 日午前 10 時から 12 時まで

内容

ベトナム科学技術省訓練管理研究所は、科学技術省の傘下であり科学技術を発展させるため、どのような専門的技術を身に付けるべきかを立案実践している。特に、海外の優秀な科学技術の導入、訓練に力を注いでいる。そのために、訓練教育に使う書籍の編集なども行っている。Dr. Thu は海外科学技術の導入のための連携を行う部署のトップである。

議題の中心は、ベトナムにおける伝統的知識のありかたについてである。伝統的知識と生物多様性条約の関係については理解が不足しているようなので、講義を行った。ベトナムでは、そもそも少数民族という考え方はないようである。民俗学的には約 50 の少数民族がいるようであるが、区別しては取り扱っていない。

ベトナムは社会主義国家であり、国土に個人の所有権はなく、すべて国のものである。ただし、土地の利用権はある。これは全国共通であるので、少数民族だからといって特別扱いはしていない。

各省の最高決定機関である人民委員会が、土地管理、生物資源管理を決めているので、地方の事情により管理方法が異なる。少数民族もそれぞれ人民委員会組織されている。特に伝統的知識を特別扱いして保護することは考えていないようである。

ベトナムにも伝統的知識はある。伝統的医学によって病気を治すことはハノイなどでもよく行われている。しかし、ベトナムでは伝統的知識は公共のもので

あり、特定の個人に属するという考えは持っていないように考えられる。ただし、50の少数民族がすべてそのように考えているかどうか分からない。また、伝統医学だけでなく、農業技術などもある。また少数民族の風俗や芸能などの文化表現もあり、ビジネスになっていることは事実である。

当方から、ベトナムの伝統的知識のデータベース作りを始めたほうがよいのではないかと提言した。収集したデータベースに基づき、伝統的知識を保護する制度を考えた方がよい。そうすることによって、伝統的知識がビジネスにつながるし、現在のビジネスの価値を上げることができる。また、権利として保護しないと、外国に利用されたり、独占されたりして、不都合なことが起こる場合もあることを例示した。

今後、伝統的知識の保護についてどのように研究していくか継続議論することとなった。



図 1 Dr. Thu との記念写真

ベトナム天然資源環境省生物多様性庁

Ms. Hoang Thanh Nhan

Deputy Director

Biodiversity Conservation Agency

Ministry of Natural Resources and Environment

Dr. Le Van Hung

Head

Division of Genetic Resources and Biosafety Management

Ministry of Natural Resources and Environment

Ms. Nguyen Dang Thu Cuc (コンタクト先)

Deputy Head - Division of Genetic Resources and Bio-safety Management

Biodiversity Conservation Agency - Vietnam Environment Administration

Ministry of Natural Resources and Environment

3月17日午後2時から4時まで

内容

ベトナムの名古屋議定書批准は今年中に行う予定である。すでに2010年に作成した生物多様性戦略で決まっている。特に問題はなく、手続き上のことである。

ベトナムの生物多様性条約関連の法律は、ベトナム多様性法2008である（入手済み）。本法律に基づき、それをより具体化したDecree（政令）は2010年に作成した（入手済み）。更に、名古屋議定書の批准に沿った法令を今年中に作成するが、まだドラフトはないので渡せない。

ベトナム生物多様性法2008によれば、その所轄官庁である天然資源環境省は、政府に対して生物多様性の国家管理を遂行する責任を負うことが第6条で決まっている。特徴的なのは、「すべてのレベルの人民委員会は、その任務及び権限の範囲内において、政府からの権限移譲に従って生物多様性の国家管理を遂行する」ことである。すべてのレベルとは各省、各町村であり、そこに設置されている人民委員会が政府から管理の権限移譲を受けていることである。この人民委員会制度に依存した管理体制がベトナムの特徴である。したがって、生物探索研究を行う場合、まず当該省あるいは当該村の人民委員会と交渉することになる。

対象となる遺伝資源で管理体制が異なる。第37条によって、ベトナム中央政府

が絶滅の危機にある貴重で希少な優先保護種の管理を行う。その他の遺伝資源については権限移譲されている各省、あるいは中央直轄市の人民委員会が管理する。国内各省にある人民委員会には、実質的に遺伝資源を管理運営している組織があり、そこが生物資源を実質管理している。このような管理体制はインドの制度に似ているといえる。ただし、各省あるいは各町村の人民委員会が情報の正しい判断ができるかどうかという疑問はある。

2010年の政令では、生物多様性国家戦略 2020 に関する詳細事項（第 1 条から第 16 条まで）とアクセスと利益配分の具体的事項（第 17 条から第 21 条まで）を決めている。詳細は別紙に記載されているが、第 18 条第 2 項 a により、まず人民委員会に研究登録を行う。次に、第 18 条第 2 項 b に従って、いわゆる相互に合意する条件（MAT）でアクセス契約を人民委員会と行う。第 18 条第 3 項 a 絶滅危惧種については、直接天然資源環境省に許可証（いわゆる事前の情報に基づく同意：PIC）申請を行い、許可を得る。第 18 条第 3 項 b に従い、その他の遺伝資源についての許可証発行を人民委員会が行う。

今ベトナムで最大の問題となっているのが、第 19 条の利益配分条項である。この条項に対する批判は多くの面談者から聞くことができた。天然資源環境省関係者からも、「ベトナムの利益配分に対する政府の考え方は未熟であり、他国の多くの制度を取り入れたい」という要望を聞いた。第 19 条第 2 項には、総利益はライセンス契約等で決定されるが、利益の 30%以上は現金で利益配分を行わなければならないとなっている。これは現実的な数字ではない。多くのアクセスと利益配分を行っている研究者から不満の声があがっているのはこの点である。そもそも 30%の根拠があいまいである。今後、生物多様性関連研究をしている研究者と協議して、改善を図っていくつもりのようなのである。

伝統的知識は難しい。まだ国として取り組んでいない。まず経済的価値が高い薬草などの登録制度を創設してはどうかと提案したが、まだそこまでは考えが煮詰まっていない状況であるという返事であった。ただし、伝統的知識のドキュメント化は他省で実行中であると表明した。

ベトナム天然資源環境省環境管理局

Mr Cao Le Hung

The Vietnam National Focal Point of Asean Center for Biodiversity,

Department of International Cooperation and Science Technology

Vietnam Environment Administration

Ministry of Natural Resources and Environment

3月18日(火) 午前10時から12時まで

Hung氏の主な役割は、生物多様性保護、水処理、廃棄物処理に関する研究開発のマネジメントとASEAN諸国との協力関係窓口役として活動中である。名古屋大学に留学し、廃棄物処理の研究を行った。その時の指導教官が現山梨大学教授の渡邊幹彦先生である。COP10の時、ベトナム代表の一人として参加していたとのことである。

ベトナムでは環境分野で相当遅れている。ASEANと連携協力関係を持ち、解決していく計画である。ASEANとの協力関係は良好で、いろいろな情報交換を行っている。生物多様性保護に関してもASEANでシンポジウムなどを定期的に行っている。日本はこれらの分野で進んでおり、すばらしいシステムを確立していることを学んだので、日本の技術を導入したいと考えている。そのため、日本援助の廃棄物処理開発プログラムを立ち上げたいと計画中である。すでに、一度JICAプロジェクトを行った実績がある。その後継プロジェクトとしたいと考えている。SATREPSプロジェクトを紹介した。

中国からいろいろな影響を受けており、大変困った問題も多い。遺伝資源を大量に中国に輸出しているようである。中国人が勝手に買い付けにきている。医薬品の偽物が多く、副作用問題も起こっている。最近では食品に農薬などを混入させたものをベトナムに売っている。ベトナム側では、制度や人材がないためなかなか取り締りが難しい。日本とベトナムが手を組んで、中国に対抗することを考えないといけないと考えている。

伝統的知識問題は難しい。どのように管理運営していくか今後の課題であるが、まず現在50種程度いるといわれている少数民族の実態がどうなっているか、伝統的知識がどの程度あるのかよく研究しないとイケないと考えている。ベトナムと中国の国境付近に少数民族が存在しているが、中国とベトナムが国境紛争をしてから、国境間の行き来は少なくなったようである。したがって、両方に似たような少数民族がいるが、両者の間で交流があるとは思えない。

ベトナム自然環境保全協会
会長 Dr. Nguyen Ngoc Sinh,
Vietnam Association for Conservation of Nature and Environment
Prof. Tran Cong Khanh
Center for Research and Development of Ethno-medicinal Plants (CREDEP)
Credep.vn@gmail.com

3月18日午後3時から5時まで

Sinh 会長は、天然資源環境省の前生物多様性局長官であり、リタイア後ベトナム自然環境保全協会を設立した。したがって、生物多様性局には影響力が大きい。実際、多くの意見書を生物多様性局に提出している。環境保護のシンクタンクの役割を果たしており、ベトナムの生物多様性保護を掲げる唯一の民間団体といえる。最近、IUCN やドイツ連邦政府の援助で「遺伝資源へのアクセスと利益配分」に関する書籍を発表した。著者は Khanh 教授である。

ベトナムでは、2008年に生物多様性法が制定され、それに続く2010年の政令が発表されている。しかし、実態とかけ離れているという印象を持っている。特に、利害関係者への浸透が図られていない。また、アクセスに対する規制は比較的行われるようになったが、利益配分は全く行われていない。

施行した法律と実態の間のギャップが大きすぎる。確かに法律を実行していくには時間がかかるのは理解できるが、できることから実態にあわせた法改正が必要であると考えている。ベトナムでは、生物多様性管理機構として、町、省、国と三段階になっているが、現実にはきちんと整備されていない。町の人民委員会が判断するが、判断する材料をそろえる生物多様性専門部門がすべての町に用意されているとは考えられない。基盤を整えるのに時間がかかる。

利益配分については全くできていない。財務省では利益配分は単なるサービス料としか考えていないようだ。これは利益配分の経験が少ないためと経験の報告、共有化がされていないからだろうと思われる。Khanh 先生は米国 NIH と共同で行った ICBG のベトナムーラオスプロジェクトは知っているとのことである。本プロジェクトでは、利益配分のための信託基金が設けられたが、実際の信託基金がどのように管理運営されたかは知らない。米国 Missouri 植物園の W. Jackson 博士がこのプロジェクトのリーダーだったので聞いてみてはどうかという回答であった。

法律と実際のギャップを埋めるためケーススタディを **Deutsche Gesellschaft für Technische Zusammenarbeit** (GTZ: ドイツ技術協力公社)¹の援助のもとで行っている。その結果の解析を基に、自然環境保全協会から、法改正を行うよう意見書を天然資源環境省に提出した。アクセスと利益配分に関するものと伝統的知識に関するものである。中身は公開していないが、GTZ から入手できるかもしれない。

伝統的知識の重要性に関する政府の取組みが全くなされていない状態である。しかし、伝統的医学に関する知識の重要性を認識している有識者の中で、ベトナム大学の薬理学 **Hanh** 教授が中心になって、伝統的医学のあり方を検討している。ベトナム薬草の登録制度を天然資源環境省に提案しているが、まだ明確な動きはない。

毎年アジア各国が集まって伝統的医学に関してワークショップ「**Workshop on Biodiversity of Truong Son mountain range**」を開催している。すでに 6 回行った。日本の経験をぜひ話してほしい。統合医療学会の発表を送ることを約束した。

ベトナムでも研究者のアクセスと利益配分に関する理解は進んでいないように見える。ベトナム国立大学ハノイの薬理学教室では、アクセスと利益配分に関する教育プログラムをカリキュラムとして実行している。

参考までに、今回の訪問が本協会のウェブサイト (<http://vacne.org.vn/en/default.aspx?newsid=2168>) に掲載されたので、末尾に参考として加えた。

¹ <http://www.vietnam.ahk.de/unternehmen/gtz-office-in-vietnam/>.

ベトナム国立大学ハノイ 微生物バイオテクノロジー研究所

所長 Dr. Duong Van Hop

Institute of Microbiology and Biotechnology (IMBT)

Vietnam National University Hanoi

3月19日(水) 午後3時から午後5時まで

ベトナム国立大学ハノイの微生物バイオテクノロジー研究所は、ベトナムにおけるバイオテクノロジーセンターの中心として位置付けられ、微生物分類のみならず、微生物からの有用産物単離などの研究を行っている。分類学研究では、ベトナムの **Type Culture Collection** としての役割を果たし、微生物の分類・保存を行っている。最近では微生物のゲノム研究に力を注いでいる。

基礎研究のみならず、微生物分類から得た知識を基に、代謝産物や酵素遺伝子などを産業に応用する研究も行っている。産業化に対応して、中スケールの発酵装置を持つ施設を別の場所に建設し、発酵プロセス開発、商用化研究も行っている。最近では微生物の産生する酵素の探索と製品化研究も盛んである。また、新しいバイオ技術を導入して、バイオプラスチックやバイオ燃料の研究も始めている。

生物多様性条約との関係をどのようにするか考え、実践している。自分たちの興味ある分野で先進的な外国と共同研究を行うことが基本である。共同関係を築くには3つのステージがあると考えている。第一ステージでは共同研究先と信頼関係を築くことを中心に考えるべきである。まず、相手と共同研究のための覚書(MOU)を締結し、そのもとでプロジェクト契約(PA)や素材移転契約(MTA)を結び、共同研究を開始する。成果の利益配分は深く追求しない。まず必要最小限のことだけ決め、知的財産権の取り扱いとして、学会への論文発表や特許出願の約束をする。日本の製品評価技術基盤機構(NITE)とはこの考え方でプロジェクトを立ち上げた。NITEとは2004年から共同で微生物探索を行ってきた。MOU、それに続くPAとMTAなど締結して、まず信頼関係、お互いの理解に努めた。当研究所において、ベトナムで採取したサンプルから微生物を分離した。当然、技術導入のためのベトナム人訓練を日本で行うことは最重要視した。教育訓練の財政援助はNITEが行った。

第二ステージにおいて、第一ステージに加え利益配分のあり方とデータベースの構築を考える。NITEとの共同研究は現在この段階にあると認識している。両研究所に同じ微生物が保存されており、保存微生物に対するデータベースは両

方で共有されている。

第三ステージは将来であるが、第一ステージと第二ステージの延長上にある。構想として実用化、商用化研究に移行することが重要であると考えており、企業の参加が必須となる。更に金銭的利益配分と持続的な発展が必要である。金銭的利益ができるように日本の企業と共同研究を行うつもりである。しかし、先進国のバイオ企業と連携を図ることは日本につてがないため難しい。いままでの共同研究先である NITE からの紹介が多い。今後独自に開発することも考えなければならない。

ベトナム生物多様性法 2008 があるが、現実の科学者のやりたいことを援助するようなものではない。法律を破るわけにはいかないの、法律との妥協を考えざるを得ないのが面倒である。今一番考えなければならないことは、ベトナムはバイオ技術に遅れているということである。優れた国（日本）から技術導入を図らなければならないというベトナムの科学あるいは産業の要求を第一優先に考えるべきであり、実践していかなければならない。この事実を忘れてなにがなんでも法律に従えといても、現実にはなににも得られない。現実の要求と法律をうまく妥協させてやっていくしか今は方法がない。現実には、共同研究候補先と共通の科学的興味のある部分を理解しあい、お互いに利益になるようなプロジェクトを作り、それをなんとか法律に沿うように工夫していくことが重要であると考えている。

ベトナム生物多様性法 2008 は現実の世界とはかけ離れた法律であると感じている。もっと現実に合わせる必要がある。例えば、利益配分のうち 30%は現金で行うことになっているが、非現実的であり、ビジネスの世界を知らない。現在、ベトナム国立大学は薬草研究所と一緒にあって、天然資源環境省でベトナム生物多様性法 2008 の修正あるいは改正を検討している。政令になるかもしれない。もっとバランスを取った法律に変えるべきであり、実践したケースをよく理解して進めるべきであることを意見として述べている。

ベトナム生物多様性法 2008 のベトナム学術界への普及が進んでいないと考える。大学等への教育普及活動を行うべきである。

長崎大学熱帯医学研究所ベトナム拠点 長谷部 太

Vietnam Research Station

NIHE-NAGASAKI Friendship Laboratory

National Institute of Hygiene and Epidemiology

3月20日（木）午前10時から12時まで

長崎大学は2005年からベトナムで熱帯病研究プロジェクトを行っており、ベトナム国立衛生疫学研究所(NIHE)内に拠点を設けている。2010年から始まった感染症研究国際ネットワーク推進プログラム(J-GRID)が現在のプロジェクト名である。本プロジェクトは今年が最後になるが、継続されると考えている。

ベトナム南部では、フランスのパスツール研が活発な活動を行っている。これはかつてベトナムがフランス領であったころ、フランスパスツール研が熱帯病研究をしていた名残である。主にデング熱や鳥インフルなどを研究している。北部のハノイでは南部活動と連携しており、共同研究も行っている。

面談した長谷部太先生はデング熱とこうもりの運ぶ病原体の研究をしている。デング熱の場合は、患者血清を日本に送って同定してもらっている。ベトナム国内のこうもりの検体を集めている。こうもり病原体の場合は、対象こうもりがCITESリストにあるので、以前は日本にサンプルを持ち帰る際に検疫にちゃんと書類をあらかじめ送って許可を得ていたが、最近その書類が必要なく送れるようになった。理由は不明である。

国立衛生疫学研究所と長崎大学で包括的な国際連携契約を結んでいる。サンプルの持ち出しは、定型の長崎大学作成のMTAを用いて、国立衛生疫学研究所と契約を結んでから行っている。特に国立衛生疫学研究所とMTAに関してもめたことはない。最近では国立衛生疫学研究所とベトナム厚生省の関係が逆転し、ベトナム厚生省のサインが必要になってきたようである。

利益配分について質問した。分離した病原菌は必ずダブルにサンプルを作り、ベトナムと日本でそれぞれ別々に保存している。作成された関連ベースも共有している。したがって、情報およびサンプルの共有は図られていると考えている。発表論文の著者をだれにするかは学会の規則に従っており、特にベトナム人を入れるかどうかでもめたことはない。研究に寄与すればベトナム人でも第一著者になれる。技術移転も行われており、すでにP3の部屋を3つ作っている。シーケンサーも導入しており、塩基配列解読は日常的に行っている。JICAが本

施設内にバイオセーフティーの施設や制度作りを行っており、現在も国立衛生疫学研究所にオフィスを持って、活動している。

ベトナムで奇妙な皮膚病が流行して死亡者がでたことがある。国立衛生疫学研究所はこの緊急事態に対応しわれわれに協力を依頼し、原因解明に乗り出した。当然患者からサンプルを取って分析した。国立衛生疫学研究所との信頼関係があるので、真っ先に依頼され、共同作業が進んだ。技術力があり、緊急事態に対応しなければならないからだ。この点は、国立衛生疫学研究所やその他から評価されていると考えている。

名古屋議定書の第 8 条 b に対応したベトナム国内法が作成されるかもしれないが、ベトナム天然資源環境省にはなにも医療の緊急事態は理解できないので、いままでのやり方でベトナム厚生省が判断することになると考えられる。



図 2 ベトナム国立衛生疫学研究所と研究所前の公園に立つ Pasteur の像

ベトナム科学技術省科学技術戦略政策研究所

Ms. Nguyen Phuong Mai,

Department of Technology Innovation and Market,

National Institute for Science and Technology Strategy and Policy Studies
(NISTPASS)

3月20日（木）午後3時から5時まで

ベトナム科学技術省科学技術戦略政策研究所は、科学技術省傘下の研究機関である。ベトナムの科学技術政策と戦略に対する研究を行い、ベトナムの科学技術発展に寄与する政策を科学技術省に提出している。その中には、知的財産・産学連携戦略も入っている。更に、産業と科学技術が環境と社会に与える影響も研究している。

重要な役割として、科学技術関連の法律草案を作成し、科学技術省に提出している。つまり科学技術関連のシンクタンクといえる。最近の重要な課題は、イノベーションのシステム（例えば産学連携、ベンチャー育成）を考案し、実行することである。

今回面談した Nguyen Phuong Mai 氏はベトナム科学技術省科学技術戦略政策研究所のなかで知的財産関連政策に関与している。ベトナムでは特許出願は年間数千件しかないし、特許を出すような産業が発達していない。大学等の研究機関では特許出願のモチベーション低い。それは、政府原資の場合政府に発明が帰属することになっていたからで、研究者に特許を出すモチベーションがなかった。この制度を変え、バイ・ドール法を導入、産学連携関連法の作成に関与した。今後は大学の特許出願が増えると考えている。

かつてベトナム産のコーヒーの商標でもめていた。ベトナムのバンメトート・コーヒーが商標登録されていたからである。また、中国企業が独占している「バンメトート」コーヒー商標を取り戻すために、中国で訴訟を起こすことを地方人民委員会が計画したこともあった。ベトナム知的財産局によれば、ベトナムの有名商標「Trung Nguyen(コーヒー)」や「VINATABA(タバコ)」が無断で使われていると報告している。これらは明らかに TRIPS 違反であり、改善を行うべく努力している。

伝統的知識保護はベトナムでも重要な課題であると考えている。ベトナムには約 50 の少数民族がいて、それぞれ独自の文化を持っている。ベトナム政府と少

数民族との間で紛争が起こったことはない。友好関係があるので伝統的知識の保護について少数民族との一緒にやっていると考えている。

伝統的知識も他国で勝手に利用されている可能性はある。多くの少数民族の製品がコピーされているとの報告はある。したがって、今後の知的財産戦略の中に伝統的知識の保護を取り入れていく考えである。知的財産関係の戦略は科学技術省が立案するので、早急に案を考えたいと思う。伝統的知識の保護を行えば、少数民族の生活向上に役立てることが可能になると考えられる。例えば伝統的知識の商標付けた商品を売ることにより、伝統的知識に利益を与えることが可能になる。伝統的知識の保護方法として、知的財産として保護する方法が考えられているが、知的財産と考え方が合わない部分がある。やはり伝統的知識のための特別の方法を考えるべきである。

伝統的知識の記録化、データベース化を早急に進めるべきであるであると進言した。インドの「人々の生物多様性登録 (People's Biodiversity Register:PBR)」制度方法や、南アフリカの「国立記録制度 (National Recordal System:NRS)」方法を見習った方法を取り入れるべきである。

ベトナム厚生省薬草研究所
所長 Dr Nguyen Minh Khoi,
National Institute of Medicinal Materials (NIMM)
Dr. Pham Thanh Huyen
Chair of Department of Medicinal Plant Resources
National Institute of Medicinal Materials (NIMM)
Dr. Le Viet Dung
Department of Planning, Training and International Affairs
Chief of Department
3月21日午前10時から12時まで

薬草研究所はベトナム厚生省傘下の研究所であり、主にベトナムにある薬草等の標本作成などの分類学的研究を行い、ベトナムにおける薬草の保全を行っている。ベトナムでは30の国立公園と60の国立保護区がある。これらの保護地域と協力している。更に、薬草研究所では、Tam Dao、Sapa、Dalatなど7つの保全植物園を持っている。これら施設とは全国ネットワークを形成している。

ベトナムでは約300種類の薬草が栽培化され、日常に使われている。その内約50種類が輸出されている。主な輸出先は中国である。しかし、その内のいくつかは過剰利用されているため、生産が追いつかない。

ベトナム政府は薬草の保全計画を策定し、2006年には144種を絶滅危惧種としてレッドリストに載せた。よく使われるPanax属(トチバニンジン属)が多い。これら144種の薬草はin situあるいはex situで保全する計画である。当然これら144種は、天然資源環境省直轄で管理され、アクセスは困難になる。これら144種をはじめ多くの薬草は、生息域の縮小、過剰利用、栽培化の困難などにより絶滅の危機にあるのは間違いない。

薬草に関する伝統的知識の伝承が途絶えがちであるという問題がある。地域社会が近代化して、若者が薬草の伝統的知識に関心を持たなくなり、伝承されなからである。また、薬草に関連した伝統的知識のドキュメント化がなされていないのも問題である。

薬草研究所では、薬草に関する伝統的知識保持のため、少数民族、地域農民に保存、栽培などの方法を教育訓練している。また専門家育成のための技術訓練も行っている。そこでは、薬草の正しい採取方法、保全方法などを教えている。

天然資源環境省とはアクセスと利益配分に関するモデル作りで協力している。アクセスと利益配分に関するモデルを薬草分野で実践するつもりになっているからである。

ベトナム国立大学微生物学の Dr. Hop など先進的活動をしている有識者が天然資源環境省に集まってアクセスと利益配分のことを議論している。主にベトナム生物多様性法 2008 の新たな詳細政令を作るためである。現在の法律にはいろいろ問題が多い。特に利益配分が難しい。そう簡単に利益がでないので、それまでどのように利益配分を維持していくかが焦点である。近いうちに新しい政令ができるはずである。

薬草分野の研究にガイドライン作成を行う予定である。ぜひ日本に協力してほしいとの要請があった。ABS 問題で最も重要なのは利益配分であるとの認識を持っている。関連して、国際的な組織である BioTrade Initiative と 3 年計画の実践的取り組みを行っているが、実際は HELVETAS が管理運営を行っている。本プロジェクトの目的は、薬草の持続可能な生産のための技術開発を行い、安定供給を達成することである。日本の富山大小松先生とは共同研究しているとのことである。

ABS に関してはまだまだ理解が足りないという印象を受けた。薬草に関連した伝統的知識も重要と考えているが、まだどうするか考えがまとまっていない。今後薬草と関連した伝統的知識の改革を行うための提案を行う。



図 3 ベトナム厚生省薬草研究所

ベトナム国立大学ハノイ基礎研究学術業務校副学部長

Dr.Dinh Doan Long



Vice Dean of Basic Research and Academic Affairs

School of Medicine and Pharmacy

Vietnam National University Hanoi

Dr. Duong Thi Ly Huong



Chief of Science Technology, International Cooperation Office

School of Medicine and Pharmacy

Vietnam National University Hanoi

lyhuongsmp@gmail.com

他学生、研究生多数

3月21日午後3時から5時まで

ベトナム国立大学医学薬学校の薬理学および臨床薬理学教室は、主にゲノム解析研究を中心に研究を行っており、対象はヒトから植物まで幅広い。更に、医薬化合物合成のためのコンピュータモデリングの先端研究から天然化合物スクリーニングまで行っている。日本における遺伝子治療の現状について関心がある。

Dr. Long の専門はゲノム解析で、薬理学および臨床薬理学教室に所属している。スイスのチューリッヒ工科大学で教育を受けた。薬草研究所の Dr. Pham Thanh Huyen は Dr. Long の奥様であるので、薬草研究所とは協力関係が深い。主に薬草同定のための DNA 解析で協力している。

天然資源環境省の ABS 問題検討のために、同じベトナム国立大学バイオテクノロジーセンターの Dr. Hop や薬草研究所とともに実務アドバイザーグループを作っている。現在の生物多様性法 2008 の修正のための詳細政令を議論している。ガイドライン、ベストプラクティスの作成も現在検討しているところで、将来は天然資源環境省の制度にしていく予定である。ベトナムではアクセスと利益配分に関する専門家がないので、いままで経験のある Dr. Hop や薬草研究所

の意見が重要であると考えている。

ABS 学術タスクフォースのガイダンス案の存在を示した。ベトナム側は大変興味を示し、ぜひベトナムで紹介してほしいとの要請があった。このガイダンスは利用国の学術研究なので、提供国のものは要請があれば作成に協力すると回答した。

薬草研究に関連する伝統的知識に対するガイドラインを作成することがベトナムの急務ではないかと進言した。特に伝統的知識に対する考え方が、ベトナムでは理解されていないのが問題である。今後は、伝統薬草研究を行っている薬草研究所を中心に伝統的知識保護と活用をどのようにするか考えていきたいとの考えを示した。その際はぜひちからを貸してほしいとの要請があった。

ゲノム研究者として、DNA バーコードに興味ある。しかし、ベトナムで研究するには理解が少なく研究資金の援助がない。外国からの援助を待っているところである。絶滅危惧種特にレッドリストにある薬草から DNA バーコードを行い分類していくことが重要であると進言した。

参考資料

ベトナム生物多様性法 2008 (ABS 学術タスクフォースチーム仮訳) 一部

BIODIVERSITY LAW 2008

アクセスと利益配分関連のみ

<p>CHAPTER V CONSERVATION AND SUSTAINABLE DEVELOPMENT OF GENETIC RESOURCES Section 1 MANAGEMENT OF AND ACCESS TO GENETIC RESOURCES AND SHARING OF BENEFITS FROM GENETIC RESOURCES</p>	<p>第五章 遺伝資源の保全及び持続可能な開発 第一節 遺伝資源の管理、遺伝資源へのアクセ ス並びに遺伝資源からの利益の配分</p>
<p>Article 55. Management of genetic resources 1. The State uniformly manages all genetic resources in the Vietnamese territory. 2. The State assigns organizations and individuals to manage genetic resources according to the following provisions: a) Conservation area management units and organizations assigned to manage conservation areas shall manage genetic resources in conservation areas; b) Heads of biodiversity conservation facilities, scientific research and technological development institutions, and genetic resource storage and preservation establishments shall manage their own genetic resources; c) Organizations, households and individuals assigned to manage or use</p>	<p>第 55 条 遺伝資源の管理 1. 国は、ベトナム領土内のすべての遺伝資源を一律に管理する。 2. 国は、次の規定に従い、組織及び個人に遺伝資源の管理を任命する。 a) 保全地域の管理主体及び保全地域の管理を任命された組織は、保全地域内の遺伝資源を管理する。 b) 生物多様性の保全施設、科学的研究及び技術開発の研究機関、並びに遺伝資源の保管及び保存施設の長は、自らの施設の遺伝資源を管理する。 c) 土地、森林又は水面の管理又は利用を任命された組織、家庭及び個人は、管理又は利用を任命された遺伝資源を管理する。</p>

<p>land, forests or water surface shall manage genetic resources assigned to them for management or use;</p> <p>d) Commune-level People's Committees shall manage genetic resources in their localities, except cases specified at Points a, b and c of this Clause.</p>	<p>d) コミューンの人民委員会は、この項の a)、b) 及び c) に定める場合を除き、コミューン内の遺伝資源を管理する。</p>
<p>Article 56. Rights and obligations of organizations, households and individuals assigned to manage genetic resources</p> <p>1. Organizations and individuals assigned to manage genetic resources have the following rights:</p> <p>a) To investigate and collect genetic resources assigned to them for management;</p> <p>b) To exchange, transfer and supply genetic resources assigned to them for management to other organizations or individuals in accordance with law;</p> <p>c) To enjoy benefits shared by organizations or individuals having access to genetic resources under Articles 58 and 61 of this Law.</p> <p>2. Organizations and individuals assigned to manage genetic resources have the following obligations:</p> <p>a) To notify competent state management agencies of the exchange, transfer or supply of genetic resources to other organizations or individuals for purposes of research and development and production of commercial products;</p> <p>b) To enter into contracts on access to genetic resources and benefit sharing with</p>	<p>第五十六条 遺伝資源の管理を任命された組織、家庭及び個人の権利及び義務</p> <p>1. 遺伝資源の管理を任命された組織及び個人は、次の権利を有する。</p> <p>a) 管理を任命された遺伝資源を調査し採取すること。</p> <p>b) 法律に従って、管理を任命された遺伝資源をその他の組織又は個人に交換、移転及び提供すること。</p> <p>c) この法律の第五十八条及び第六十一条の下で、遺伝資源へのアクセスのある組織又は個人から配分される利益を享受すること。</p> <p>2. 遺伝資源の管理を任命された組織及び個人は、次の義務を負う。</p> <p>a) 研究開発及び商用製品の生産を目的とする、その他の組織又は個人への遺伝資源の交換、譲渡又は提供について、権限のある国家管理機関に通知すること。</p> <p>b) この法律の第五十九条の下で遺伝資源へのアクセスの認可が付与されている組織又は個人と、遺伝資源へのアクセス及び利益の配</p>

<p>organizations or individuals that are granted licenses for access to genetic resources under Article 59 of this Law;</p> <p>c) To control the investigation and collection of genetic resources by organizations and individuals that are granted licenses for access to genetic resources;</p> <p>d) To take responsibility before law and competent state management agencies for the management of genetic resources.</p>	<p>分についての契約を締結すること。</p> <p>c) 遺伝資源へのアクセスの認可が付与されている組織及び個人による、遺伝資源の調査及び採取を管理すること。</p> <p>d) 法及び権限のある国家管理機関の前に、遺伝資源の管理について責任を負うこと。</p>
<p>Article 57. Order of and procedures for access to genetic resources</p> <p>The order of and procedures for access to genetic resources are specified as follows:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Registering access to genetic resources; 2. Entering into written contracts on access to genetic resources and benefit sharing with organizations, households or individuals assigned to manage genetic resources under Articles 58 and 61 of this Law; 3. Application for licenses for access to genetic resources under Article 59 of this Law; 4. The Government shall specify the order of and procedures for access to genetic resources. 	<p>第五十七条 遺伝資源にアクセスするための手順及び手続</p> <p>遺伝資源にアクセスするための手順及び手続を、次のとおり定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 遺伝資源へのアクセスを登録。 2. この法律の第五十八条及び第六十一条の下で、遺伝資源の管理を任命された組織、家庭又は個人と、遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての書面による契約を締結。 3. この法律の第五十九条の下で、遺伝資源へのアクセスに対する認可を申請。 4. 政府は、遺伝資源にアクセスするための手順及び手続を定めるものとする。
<p>Article 58. Contracts on access to genetic resources and benefit sharing</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. After making registration, organizations or individuals wishing to access genetic resources shall enter into written contracts on access to genetic resources and benefit sharing with organizations, households or 	<p>第五十八条 遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 登録後、遺伝資源へのアクセスを望む組織又は個人は、遺伝資源の管理を任命された組織、家庭又は個人と、遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての書面による契約を締結

<p>individuals assigned to manage genetic resources.</p> <p>2. Contracts on access to genetic resources and benefit sharing must be certified by commune-level People's Committees of localities where genetic resources are accessed.</p> <p>3. A contract on access to genetic resource and benefit sharing must contain the following principal details:</p> <p>a) Purpose of access to genetic resources;</p> <p>b) Genetic resources to be accessed and volume of genetic resources to be collected;</p> <p>c) Place of access to genetic resources;</p> <p>d) Plan on access to genetic resources;</p> <p>e) The transfer of the results of survey and collection of genetic resources to a third party;</p> <p>f) Activities of research and development or production of commercial products using genetic resources;</p> <p>g) Participants in research and development or production of commercial products using genetic resources;</p> <p>h) Place for conducting research</p> <p>h) Place for conducting research and development or production of commercial products using genetic resources;</p> <p>i) Sharing of benefits with the State and related parties, including the distribution of intellectual property rights over invention results on the basis of access to genetic resources and traditional knowledge copyrights on genetic resources.</p>	<p>する。</p> <p>2. 遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約は、遺伝資源がアクセスされた地域のコミューンの人民委員会により認証されなければならない。</p> <p>3. 遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約には、次の主な項目を含めなければならない。</p> <p>a) 遺伝資源へのアクセスの目的</p> <p>b) アクセスが予定される遺伝資源、並びに採取が予定される遺伝資源の量</p> <p>c) 遺伝資源にアクセスする場所</p> <p>d) 遺伝資源へのアクセスについての計画</p> <p>e) 遺伝資源の調査結果及び採取物の第三者への譲渡</p> <p>f) 遺伝資源を用いた研究開発又は商用製品の生産に関する活動</p> <p>g) 遺伝資源を用いた研究開発又は商用製品の生産の関係者</p> <p>h) 遺伝資源を用いた研究開発又は商用製品の生産を実施する場所</p> <p>i) 国及び関係者との利益の配分。これには、遺伝資源へのアクセス及び遺伝資源に関する伝統的知識の権利に基づく発明の結果に関する知的財産権の配分を含む。</p>
---	---

<p>4. Contracts on access to genetic resources and benefit sharing must be sent to commune-level People's Committees of localities where genetic resources are accessed and to state agencies competent to grant licenses for access to genetic resources under Article 59 of this Law.</p> <p>5. Disputes over or complaints about access to genetic resources and benefit sharing shall be settled under Vietnamese law and treaties to which the Socialist Republic of Vietnam is a contracting party.</p>	<p>4. 遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約は、遺伝資源がアクセスされた地域のコミューンの人民委員会、並びにこの法律の第五十九条の下で遺伝資源へのアクセスの認可を付与する権限のある国家機関に送達しなければならない。</p> <p>5. 遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての紛争又は告訴は、ベトナムの法律及びベトナム社会主義共和国が締約国である条約の下で解決する。</p>
<p>Article 59. Licenses for access to genetic resources</p> <p>1. To obtain a license for access to genetic resources, an organization or individual must meet the following conditions:</p> <p>a) Registering with a competent state management agency;</p> <p>b) Having signed a contract on access to genetic resources and benefit sharing with the organization, household or individual assigned to manage genetic resources;</p> <p>c) Access to genetic resources does not fall into either of the cases specified in Clause 4 of this Article.</p> <p>2. A dossier of application for a license for access to genetic resources comprises:</p> <p>a) An application for a license for access to genetic resources;</p> <p>b) A copy of the contract on access to genetic resources and benefit sharing with the organization, household or individual assigned to manage genetic resources.</p> <p>3. A license for access to genetic resources</p>	<p>第五十九条 遺伝資源へのアクセスの認可</p> <p>1. 遺伝資源へのアクセスの認可を得るには、組織又は個人は次の条件を満たさなければならない。</p> <p>a) 権限のある国家管理機関に登録すること。</p> <p>b) 遺伝資源の管理を任命された組織、家庭又は個人と、遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約を締結していること。</p> <p>c) 遺伝資源へのアクセスが、この条の第四項に定めるいずれの場合にも該当しないこと。</p> <p>2. 遺伝資源へのアクセスの認可申請の関係書類には、次を含む。</p> <p>a) 遺伝資源へのアクセスの認可の申請書</p> <p>b) 遺伝資源の管理を任命された組織、家庭又は個人と締結した遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約の写し</p> <p>3. 遺伝資源へのアクセスの認可に</p>

<p>must contain the following principal details:</p> <p>a) Purpose of using genetic resources;</p> <p>b) Genetic resources to be accessed and the volume of genetic resources to be collected;</p> <p>c) Place of access to genetic resources;</p> <p>d) To-be-carried out activities related to genetic resources;</p> <p>e) Periodical reporting on the results of research and development or production of commercial products related to genetic resources to be accessed.</p> <p>4. Cases in which a license for access to genetic resources is not granted include:</p> <p>a) Genetic resources of species are on the list of endangered rare and precious species prioritized for protection, except cases licensed by competent state agencies;</p> <p>b) The use of genetic resources threatens to harm humans, the environment, security, defense or national interests.</p> <p>5. In the interest of the country and community, state management agencies competent to grant licenses for access to genetic resources may grant such licenses without having to seek the consent of organizations, households or individuals assigned to manage genetic resources.</p> <p>6. The Government shall specify the competence, order of and procedures for granting licenses for access to genetic resources.</p>	<p>は、次の主な項目を含めなければならない。</p> <p>a) 遺伝資源の利用の目的</p> <p>b) アクセスが予定される遺伝資源、並びに採取が予定される遺伝資源の量</p> <p>c) 遺伝資源へのアクセスの場所</p> <p>d) 実施が予定される、遺伝資源に関連する活動</p> <p>e) アクセスが予定される遺伝資源に関連する研究開発の結果又は商用製品の生産についての定期的な報告</p> <p>4. 次の場合には、遺伝資源へのアクセスの認可は付与されない。</p> <p>a) 絶滅の危機にある希少で貴重な優先保護種のリストに掲載されている種の遺伝資源（権限のある国家機関が認可した場合を除く）</p> <p>b) その遺伝資源の利用が、人、環境、安全保障、防衛又は国益に害を与える恐れのある場合</p> <p>5. 国及び地域社会の利益のために、遺伝資源へのアクセスの認可を付与する権限のある国家管理機関は、遺伝資源の管理を任命された組織、家庭又は個人の同意を求める必要なしに、上記の認可を付与することができる。</p> <p>6. 政府は、遺伝資源へのアクセスの認可を付与する上での権限、手順及び手続を定めるものとする。</p>
<p>Article 60. Rights and obligations of organizations and individuals that are</p>	<p>第六十条 遺伝資源へのアクセスの認可を付与された組織及び個人</p>

<p>granted licenses for access to genetic resources</p> <p>1. Organizations and individuals licensed for access to genetic resources have the following rights:</p> <p>a) To investigate and collect genetic resources and carry out other activities as indicated in their licenses for access to genetic resources;</p> <p>b) To take out of the Vietnamese territory genetic resources not on the list of those banned from export under law;</p> <p>c) To trade in products made from genetic resources they are licensed to access;</p> <p>d) To have other rights as specified in their licenses for access to genetic resources and contracts on access to genetic resources and benefit sharing.</p> <p>2. Organizations and individuals licensed for access to genetic resources have the following obligations:</p> <p>a) To adhere to the provisions of their licenses for access to genetic resources;</p> <p>b) To submit reports to agencies competent to grant licenses for access to genetic resources on the results of research and development or production of commercial products according to the time prescribed in the licenses;</p> <p>c) To share benefits with related parties, including the distribution of intellectual property rights over invention results based on their access to genetic resources and traditional knowledge copyrights on genetic resources;</p> <p>d) To have other obligations as specified</p>	<p>の権利及び義務</p> <p>1. 遺伝資源へのアクセスが認可された組織及び個人は、次の権利を有する。</p> <p>a) 遺伝資源の調査及び採取、並びに遺伝資源へのアクセスの認可に示されているその他の活動を実施すること。</p> <p>b) 法律の下で輸出が禁止されている遺伝資源のリストに記載されていない遺伝資源をベトナム領土から持ち出すこと。</p> <p>c) アクセスが認可されている遺伝資源から作られた製品を取引すること。</p> <p>d) 遺伝資源へのアクセスの認可、並びに遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約に定められている、その他の権利を持つこと。</p> <p>2. 遺伝資源へのアクセスが認可された組織及び個人は、次の義務を負う。</p> <p>a) 遺伝資源へのアクセスの認可の規定を厳守すること。</p> <p>b) 認可に規定される時期に従い、遺伝資源へのアクセスの認可を付与する権限のある機関に、研究開発の結果又は商用製品の生産についての報告書を提出すること。</p> <p>c) 関係者に利益を配分すること（遺伝資源へのアクセス及び遺伝資源に関する伝統的知識の権利に基づく発明の結果に関する知的財産権の配分を含む）。</p>
--	---

<p>in their licenses for access to genetic resources and contracts on access to genetic resources and benefit sharing.</p>	<p>d) 遺伝資源へのアクセスの認可、並びに遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約に定められている、その他の義務を負うこと。</p>
<p>Article 61. Sharing of benefits from access to genetic resources</p> <p>1. Benefits obtained from access to genetic resources must be shared to the following parties:</p> <p>a) The State;</p> <p>b) Organizations, households and individuals assigned to manage genetic resources;</p> <p>c) Organizations and individuals licensed for access to genetic resources and related parties as prescribed in the licenses.</p> <p>2. Benefits obtained from access to genetic resources must be shared on the basis of contracts on access to genetic resources and benefit sharing and in accordance with relevant laws.</p> <p>3. The Government shall specify the management and sharing of benefits obtained from access to genetic resources.</p>	<p>第六十一条 遺伝資源へのアクセスからの利益の配分</p> <p>1. 遺伝資源へのアクセスから得られた利益は、次の関係者に配分されなければならない。</p> <p>a) 国</p> <p>b) 遺伝資源の管理を任命された組織、家庭及び個人</p> <p>c) 遺伝資源へのアクセスを認可された組織及び個人、並びに認可に規定される関係者</p> <p>2. 遺伝資源へのアクセスから得られた利益は、遺伝資源へのアクセス及び利益の配分についての契約に基づき、関連法に従って配分されなければならない。</p> <p>3. 政府は、遺伝資源へのアクセスから得られた利益の管理及び配分について定めるものとする。</p>
<p>Section 2</p> <p>STORAGE AND PRESERVATION OF GENETIC SPECIMENS; ASSESSMENT OF GENETIC RESOURCES; MANAGEMENT OF INFORMATION ON GENETIC RESOURCES; TRADITIONAL KNOWLEDGE COPYRIGHTS ON GENETIC RESOURCES</p>	<p>第二節</p> <p>遺伝子標本の保管及び保存、遺伝資源の評価、遺伝資源情報の管理、遺伝資源についての伝統的知識の著作権</p>
<p>Article 62. Storage and preservation of genetic specimens</p>	<p>第六十二条</p> <p>遺伝標本の</p>

<p>1. Ministries and ministerial-level agencies shall, within the ambit of their tasks and powers, organize the permanent storage and preservation of genetic specimens of species on the list of endangered precious and rare species prioritized for protection and species imported for the research, propagation, hybridization, application and development of genetic resources.</p> <p>2. Organizations and individuals that detect and store genetic specimens of extinct species in nature on the list of endangered precious and rare species prioritized for protection shall report them to commune-level People’s Committees for immediate reporting to natural resources and environment agencies under provincial-level People’s Committees for handling.</p> <p>3. The State encourages organizations and individuals to invest in permanently storing and preserving genetic specimens to form gene banks serving biodiversity conservation and socio-economic development.</p>	<p>保管及び保存</p> <p>1. 省庁及びそれに準ずる機関は、その任務及び権限の範囲内において、絶滅の危機にある貴重で希少な優先保護種のリストに掲載されている種、並びに遺伝資源の研究、繁殖、交雑、利用及び開発のために輸入された種の遺伝子標本の恒久的な保管及び保存を計画する。</p> <p>2. 絶滅の危機にある貴重で希少な優先保護種のリストに掲載されている野生絶滅種の遺伝標本を発見し、これを保管する組織及び個人は、コミューンの人民委員会に報告する。コミューンの人民委員会は、直ちに省の人民委員会の下に天然資源・環境の所轄機関に報告し、対応を求める。</p> <p>3. 国は、生物多様性の保全及び社会経済の発展に寄与するジーンバンクを構成するため、遺伝標本の恒久的な保管及び保存に投資するよう、組織及び個人に奨励する。</p>
<p>Article 63. Investigation, collection, assessment, supply and management of information on genetic resources</p> <p>1. Ministries and ministerial-level agencies shall organize the implementation of programs on investigation, collection, assessment and building of databases on genetic resources under their management and supply information on databases on genetic</p>	<p>第六十三条 遺伝資源情報の調査、収集、評価、提供及び管理</p> <p>1. 省庁及びそれに準ずる機関は、自らの管理下にある遺伝資源についての情報の調査、収集、評価及びデータベースの構築に関するプログラムの実施を取り仕切り、遺伝資源のデータベースの情報を天然資源環境省に提</p>

<p>resources to the Ministry of Natural Resources and Environment.</p> <p>The Ministry of Natural Resources and Environment shall uniformly manage a national database on genetic resources.</p> <p>2. The State encourages organizations and individuals to investigate, collect, assess and supply information on genetic resources for building databases on genetic resources and ensures the right to access databases on genetic resources.</p> <p>3. The Government shall specify the supply of information on genetic resources.</p>	<p>供する。</p> <p>天然資源環境省は、遺伝資源の国家データベースを一律に管理する。</p> <p>2. 国は、遺伝資源のデータベースを構築するために、遺伝資源の情報の調査、収集、評価及び提供を組織及び個人に奨励するとともに、遺伝資源データベースにアクセスする権利を保証する。</p> <p>3. 政府は、遺伝資源の情報の提供について定めるものとする。</p>
<p>Article 64. Traditional knowledge copyrights on genetic resources</p> <p>1. The State protects traditional knowledge copyrights on genetic resources and encourages and supports organizations and individuals to register traditional knowledge copyrights on genetic resources.</p> <p>2. The Ministry of Science and Technology shall assume the prime responsibility for, and coordinate with concerned ministries and ministerial-level agencies in, guiding procedures for registration of traditional knowledge copyrights on genetic resources.</p>	<p>第六十四条 遺伝資源についての伝統的知識の著作権</p> <p>1. 国は、遺伝資源についての伝統的知識の著作権を保護し、遺伝資源についての伝統的知識の著作権を登録するよう、組織及び個人を奨励し支援する。</p> <p>2. 科学技術省は、遺伝資源についての伝統的知識の著作権の登録に関する手続を指導する主たる責任を負い、関係省庁及びそれに準ずる機関との連携を図る。</p>
<p>Section 3</p> <p>MANAGEMENT OF RISKS CAUSED TO BIODIVERSITY BY GENETICALLY MODIFIED ORGANISMS AND GENETIC SPECIMENS OF GENETICALLY</p>	<p>第三節</p> <p>遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクの管理</p>

MODIFIED ORGANISMS	
<p>Article 65. Responsibilities for managing risks caused to biodiversity by genetically modified organisms and genetic specimens of genetically modified organisms</p> <p>1. Responsibilities for managing risks caused to biodiversity by genetically modified organisms and genetic specimens of genetically modified organisms are defined as follows:</p> <p>a) Organizations and individuals that research and create genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall register with the Ministry of Science and Technology and satisfy conditions on material and technical foundations, technologies and professionals under regulations of the Ministry of Science and Technology;</p>	<p>第六十五条 遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクの管理責任</p> <p>1. 遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクの管理責任は、次のとおり定義される。</p> <p>a) 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を研究及び作製する組織及び個人は、科学技術省に登録し、科学技術省の規則の下での物質的・技術的基盤、技術及び専門家についての条件を満たす。</p>
<p>b) Organizations and individuals that import genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall obtain permission of competent state agencies;</p> <p>c) Organizations and individuals that research, import, purchase, sell or release genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall publicize information on the risk level and risk management measures under Article 67 of this Law.</p> <p>2. The Government shall specify responsibilities of ministries, ministerial-level agencies, organizations</p>	<p>b) 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を輸入する組織及び個人は、権限のある国家機関から許可を得る。</p> <p>c) 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を研究、輸入、購入、販売又は放出する組織及び個人は、この法律の第六十七条の下で、リスクの程度及びリスク管理の方法についての情報を公表する。</p> <p>2. 政府は、遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクを管理する上での省庁、省庁</p>

<p>and individuals for managing risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms.</p>	<p>に準ずる機関、組織及び個人の責任について定めるものとする。</p>
<p>Article 66. Making and appraisal of reports on assessment of risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms; grant of certificates of biodiversity safety of genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms</p> <p>1. Organizations and individuals that research and create, import or release genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall make reports on assessment of risks caused to biodiversity by genetically modified organisms.</p> <p>2. A report on assessment of risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms must contain the following principal details:</p> <p>a) Description of risk assessment measures;</p> <p>b) Extent of risks caused to biodiversity;</p> <p>c) Risk management measures.</p> <p>3. Reports on assessment of risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms must be appraised by competent state management</p>	<p>第六十六条 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクについての評価報告書の作成及び査定、遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本の生物多様性への安全性についての認可証の付与</p> <p>1. 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を研究及び作製、輸入又は放出する組織及び個人は、遺伝子組換え生物が生物多様性にもたらすリスクについての評価報告書を作成する。</p> <p>2. 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクについての評価報告書には、次の主な項目を含めなければならない。</p> <p>a) リスク評価方法の説明</p> <p>b) 生物多様性にもたらされるリスクの度合い</p> <p>c) リスク管理の方法</p> <p>3. 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクについての評価報告書は、権限のある国家管理機関による査定を受け</p>

<p>agencies.</p> <p>4. The Government shall specify the making and appraisal of reports on assessment of risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms and the grant of certificates of biodiversity safety of genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms.</p>	<p>なければならない。</p> <p>4. 政府は、遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクについての評価報告書の作成及び査定、並びに遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本の生物多様性への安全性についての認可証の付与について定めるものとする。</p>
<p>Article 67. Publicity of information on the risk level and measures to manage risks caused to biodiversity by genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms</p> <p>1. Organizations and individuals that research and create, import, purchase, sell or release genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall publicize information on the risk level and measures to manage risks caused to biodiversity.</p> <p>2. The Government shall specify the publicity of information and risk management measures.</p>	<p>第六十七条 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本が生物多様性にもたらすリスクの程度及びリスクの管理方法についての情報の公表</p> <p>1. 遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を研究及び作製、輸入、購入、販売又は放出する組織及び個人は、生物多様性にもたらすリスクの程度及びリスクの管理方法についての情報を公表する。</p> <p>2. 政府は、情報の公表及びリスク管理の方法について定めるものとする。</p>
<p>Article 68. Management of databases on biodiversity-related genetically modified organisms and genetic specimens of genetically modified organisms</p> <p>1. The Ministry of Natural Resources and Environment shall uniformly manage databases on biodiversity-related genetically modified organisms and genetic specimens of genetically modified organisms; and build a website on</p>	<p>第六十八条 生物多様性に関連する遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本のデータベースの管理</p> <p>1. 天然資源環境省は、生物多様性に関連する遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本のデータベースを一律に管理し、生物多様性に関連する遺伝子組換え生物及びその遺伝子標本についてのウェブサイトを構築する。</p>

<p>biodiversity-related genetically modified organisms and genetic specimens of genetically modified organisms.</p> <p>2. Organizations and individuals that research and create, import, purchase, sell or release biodiversity-related genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall supply information to the Ministry of Natural Resources and Environment.</p> <p>3. Organizations and individuals that research and create, or release biodiversity-related genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall supply information to provincial-level People's Committees of localities where they research and create, or release genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms.</p> <p>4. Organizations and individuals that supply information on biodiversity-related genetically modified organisms or genetic specimens of genetically modified organisms shall take responsibility for the accuracy of information they supply.</p>	<p>2. 生物多様性に関連する遺伝子組換え生物又はその遺伝標本を研究及び作製、輸入、購入、販売又は放出する組織及び個人は、天然資源環境省に情報を提供する。</p> <p>3. 生物多様性に関連する遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本を研究及び作製又は放出する組織及び個人は、遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本の研究及び作製又は放出を行う地域の省の人民委員会に情報を提供する。</p> <p>4. 生物多様性に関連する遺伝子組換え生物又はその遺伝子標本の情報を提供する組織及び個人は、自らが提供する情報の正確さについて責任を負う。</p>
---	--

ベトナム天然資源環境省政令 No.65

Decree No. 65/2010/ND-CP dated 11/06/2010 detailing and guiding the implementation of some articles of biodiversity law.

Government Socialist Republic of Vietnam
Independence- Freedom-Happiness
No: 65/2010/ND-CP

Hanoi, 11062010

Decree
Detailed regulations and guidelines for implementation
Some articles of biological diversity

Government

Pursuant to the Law on Government Organization December 25,
2001;
Pursuant to the Law on Biological Diversity 13 November 2008;
Proposed of the Ministry of Natural Resources and Environment,

Decrees:

Article 1. Scope

This Decree details and guides implementation of some articles of Law on Biodiversity planning biodiversity conservation, protected area, conservation and sustainable development of species, conservation and sustainable development of genetic resources.

Article 2. Application

This Decree applies to organizations, households, individuals, organizations, agencies and individuals abroad, Vietnam is residing overseas or activities directly related to conservation and

sustainable development of biodiversity in Vietnam.

Article 3. Order and procedures for making and approving the overall planning of biodiversity conservation in the country

1. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development, ministries, ministerial-level agencies involved and the People's Committees of provinces and cities under central authority (hereinafter referred to as Provincial People's Committee) held up, evaluation and submission to the Prime Minister approved the overall planning of biodiversity conservation in the country according to the order, the following procedure :

- a) To investigate and determine the needs of biodiversity conservation projects and overall planning of biodiversity conservation in the country ;
- b) Consulting ministries, ministerial-level agencies, provincial People's Committees concerned;
- c) To evaluate the overall project planning biodiversity conservation in the country ;
- d) The Prime Minister approved the plan for biodiversity conservation in the country.

2 . Minister of Natural Resources and Environment Board established interdisciplinary evaluation and chaired the evaluation.

interdisciplinary evaluation council is responsible for the content, feasibility of the project master plan biodiversity conservation in the country,

interdisciplinary evaluation council by majority decision.

The composition of the Council of interdisciplinary evaluation of nine members : Chairman of the leadership of the Ministry of Natural Resources and Environment, the members are representatives for the Department of the Ministry of Planning and

investment, Natural Resources and Environment field, Agriculture and Rural Development, Science and Technology, Culture, Sports and Tourism, Health and an expert in the field of biodiversity.

3. Dossier submitted for approval the overall planning of biodiversity conservation in the country include:

a) overall project planning biodiversity conservation in the country ;

b) Documents of the Council of interdisciplinary evaluation ;

c) Report on environmental assessment for projects strategic master plan biodiversity conservation in the country has been evaluated ;

d) The opinions of the ministries, ministerial-level agencies, provincial People 's Committees concerned.

Article 4. The order established procedures, through evaluation and planning of biodiversity conservation in the province or city under central

1 . Provincial People's Committee is responsible for the formulation, evaluation and the People's Council with the planning level through biodiversity conservation in the province or city directly under the central order, the following procedure :

a) To investigate and determine the needs of biodiversity conservation and planning projects of biodiversity conservation in the province or city directly under the Central

b) Take comments from departments, branches, district-level People's Committees concerned;

c) Evaluation of project planning biodiversity conservation of the provinces and cities under central authority;

d)The People's Councils of the same level of planning projects through biodiversity conservation in the province or city under central authority

2. Chairman of provincial People's Committee established interdisciplinary evaluation council and chaired the evaluation. Interdisciplinary evaluation council is responsible for the content evaluation, feasibility of project planning biodiversity conservation in the province or city under central authority.

interdisciplinary evaluation council by majority decision

The composition of the Council of interdisciplinary evaluation of nine members :Chairman of the Council is leading the provincial People's Committee, the members are leaders of departments and branches of Planning and Investment, Natural Resources and Environment, Agriculture and Rural Development, Science and Technology, Culture, Sports and Tourism, Health Department -level representatives of the Ministry of Natural Resources and Environment, and experts in the field of biodiversity Study

3. Profiles the People's Council approved the same level planning biodiversity conservation in the province or city under central authority are:

a)Project planning biodiversity conservation of the provinces and cities under central authority ;

b)Documents of the Council of interdisciplinary evaluation ;

c)environmental assessment reports for strategic planning projects for biodiversity conservation in the province or city under central authority has been evaluated ;

d) The opinions of the departments, branches and People's Committees of related districts.

Article 5. Formulated and approved planning preservation of biodiversity of the ministries, ministerial-level agencies

1 . Based on the overall planning of biodiversity conservation in the country, ministries, ministerial function of state management on biodiversity conservation is responsible for planning the conservation of biodiversity scope of their management

2 . The order established procedures, through evaluation and planning of biodiversity conservation of the ministries, ministerial-level agencies in accordance with the following :

a)To investigate and determine the needs of biodiversity conservation under their management ;

b) Collecting opinions from organizations and individuals concerned;

c)To propose the Ministry of Natural Resources and Environment project evaluation planning biodiversity conservation ;

d)To approve the planning of biodiversity conservation.

3 . Ministry of Natural Resources and Environment is responsible for evaluation of the compatibility between planning biodiversity conservation of the ministries, ministerial-level agencies with the overall planning of biodiversity conservation in the country ·

4. Approval dossier planning biodiversity conservation of the ministries, ministerial-level agencies are:

a)Project planning biodiversity conservation of the ministries, ministerial-level agencies;

b)Written appraisal by the Ministry of Natural Resources and Environment ;

c) environmental assessment reports for strategic planning projects for biodiversity conservation of the ministries, ministerial-level agencies have been evaluated ;

d) Comments from organizations and individuals involved.

5. Ministries, ministerial function of state management on biodiversity conservation plan approved conservation of their biodiversity after obtaining the approval of the Ministry of Natural Resources and Environment.

Article 6. Order and procedures for planning biodiversity conservation

1 . Planning biodiversity conservation is adjusted in the following cases:

a)Request to adjust the goal of economic development —economic development of the country, industry, local defense and security;

b)When the adjustment of land use planning, planning economic development - the national society ;

c)It is essential to the implementation of important national projects after considering other alternatives but cannot be done ;

d)other special circumstances as decided by the Prime Minister , Chairman of provincial People 's Committee.

2 . Making bodies, evaluation and approval, through the planning of biodiversity conservation is responsible for the formulation, evaluation and approval, through the adjustment of planning biodiversity conservation.

3 . The order, the procedures, evaluation and approval of planning biodiversity conservation is done in accordance with the order, the procedures, evaluation and approval of the planning biodiversity conservation regulations in Article 3, Article 4, Article 5 of this Decree.

4. The adjustment of contents planning biodiversity conservation to be publicized.

Article 7. Criteria reserves decentralization

1 . nature reserves, conservation parks-the habitats and landscape protection as national protected areas meet the key criteria specified in Article 1 7, Clause 2, Article 1 8, Clause 2, Article 19, Clause 2 of Article 20 of Law on Biodiversity .

2 . Nature Reserve is a provincial protected areas meet the following main criteria:

a) natural ecosystems is important for local ecosystem characteristics or represent the ecosystem of that locality;

b) There is a special value on the ecological environment for the purposes of scientific research, education, tourism, resort

3 . Reserves species-habitat reserve level is to meet the following main criteria :

a) Is the habitat of permanent or seasonal wild species on the list of banned foreign exploitation of natural breeding, wintering of migratory species ;

b) There is a special value on the ecological environment for the purposes of scientific research, education, tourism, resort .

4 . landscape protection area is provincial protected areas meet the following main criteria :

a)Have the environmental landscape, beauty, the unique nature that do not meet the criteria established to protect the national landscape ;

b)There is a special value on the ecological environment for the purposes of scientific research, education, tourism, resort.

5.Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development issued a joint circular guiding the specific identification of natural ecosystems is important for the international, national, local method, specific ecosystems or ecoregions represent and ecosystems represent natural ecosystems of the local landscape, beauty, unique natural values of special students behavior, the environment for the purposes of scientific research, education, tourism, resort .

Article 8 . Responsibility to formulate and evaluate projects to establish national protected area

1 . Responsibility project established national protected areas are denned as follows:

a)the provincial People 's Committees shall formulate projects to establish national protected area is the entire area under their respective management ;

b)Ministry of Agriculture and Rural Development shall coordinate with the provincial People's Committees of related projects established national protected areas of special use forests, the sea area located on table from two provinces and cities under central or higher;

c)Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate

with the provincial People's Committees of related projects established national protected area of wetlands, limestone, and the unused land areas ecological mixed area located between two provinces and cities under central or more, not subject to the provisions of Point b of this paragraph

2 . Provincial People's Committee established the Council to evaluate interdisciplinary project evaluation established protected area defined at Point a, Clause 1 of this Article, the Ministry of Natural Resources and Environment established the Council to evaluate interdisciplinary evaluation project to establish protected areas defined in point b , c, Clause 1 of this article.

3 . The composition of the Council of interdisciplinary evaluation of at least seven members in accordance with the following:

a)For evaluation council interdisciplinary project established protected area defined at Point a, Clause 1 of this Article: Chairman of the Council is leading the provincial People's Committee, members of the leadership of departments and sectors : Natural Resources and Environment, Agriculture and Rural Development, Science and Technology, Culture, Sports and Tourism, representatives for the Department of Natural Resources and Environment Ministry and experts in field of biodiversity ;

b)For evaluation council interdisciplinary projects to establish protected areas denned in point b and c, Clause 1 of this Article: Chairman of the leadership of the Ministry of Natural Resources and Environment, the members are representatives The level of the Ministry of Natural Resources and Environment, Agriculture and Rural Development, Science and Technology, Culture, Sports and Tourism, representatives of the provincial People's Committee where the proposed construction project establishment of protected areas and national experts in the field of biodiversity.

4 . Contents of evaluation projects to establish protected areas

include:

- a) The level that meet the criteria established reserves ;
- b) Geographic location, boundaries and area conservation areas, the functional zones and buffer zones of the reserve;
- c) The ecological restoration projects in protected areas ;
- d) Regulation on protected areas management ;
- e) Other contents as required by the project appraisal agencies established protected area

5 . Provincial People's Committee shall send the dossiers of projects to establish protected areas at national level is the total area under management areas of the province to the Ministry of Natural Resources and Environment official opinions in writing, before the Prime Minister decided to establish.

Article 9 . Management responsibilities for protected areas

1 . Provincial People's Committee of Management reserves the entire area under their respective management.

2 . Ministry of Agriculture and Rural Development manage national conservation areas of special use forest land and sea area of areas from the two provinces and cities under central authority or more.

3 . Ministry of Natural Resources and Environment is responsible for managing national protected area of wetlands, limestone, unused land and the ecological mix of local area from the two provinces and cities under central or more, not subject to the provisions of Clause 2 of this article.

Article 10 . Rights and obligations of households and individuals

living in legal reserve

1 . Households and individuals living legally in there serves as households, individuals may lawfully use the land in accordance with the Land Law.

2 . Households and individuals living in protected areas legally enjoy the rights and fulfill the obligations stipulated in Article 30 of Law on Biodiversity and the rights and obligations of the following:

a) be given priority in the exploitation of land, water, forests for agriculture, aquaculture and other purposes not prohibited by law;

b) priority projects to exploit protected areas for tourism and other service activities are not contrary to the provisions of law;

c) be given priority in recruitment, participation in the management of the reserve;

d)sharing of benefits from tourism activities, exploitation of resources , projects supporting conservation areas, from access to genetic resources in protected areas and other benefits in accordance law;

e) There are forest protection obligations in accordance with the law on forest protection and development.

Article 11 . Forward reserve was established before the Law on Biodiversity effect

1. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development completed before December 31, 2012 to review the protected areas were established before the Law on Biodiversity effect.

2 . Review meeting the criteria of major conservation areas in

accordance with the Biodiversity Law, Decree. The sanctuary does not meet the primary criteria must be set up projects to convert.

3 . Responsibility for conversion projects reserve is denned as follows:

a)the provincial People's Committee to organize the investigation evaluation and project planning conservation areas have converted the entire area under their respective management;

b)Ministry of Agriculture and Rural Development to organize the investigation, assessment and transformation project of national -level protected areas of special use forest land and sea area of areas from two provinces directly under the central city more;

c)Ministry of Natural Resources and Environment to organize the investigation, assessment and transformation project of national -level protected area of wetlands, limestone, unused land and the ecological mixed area in areas from two provinces and cities under central authority over, not subject to the provisions of Point b of this paragraph.

4 . The agency is responsible for the conversion project protected areas specified in paragraph 3 of this Article the Prime Minister decided to convert the reserves.

Article 12 . Criteria for identifying endangered, rare on the list of priority protection

1. Animals, wildlife, plant varieties, animals, microorganisms and fungi on the list of endangered species, rare priority protection (hereinafter referred to collectively protect priority species)are species meet the following criteria :

a)They are threatened with extinction ;

b) Endemic or have a special value in the science, ecology, landscape, environment, culture and history .

2. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development, Ministry of Culture, Sport and Tourism Committee of Joint Circular guiding the identification of specific species of special science, ecology, landscape, environment, culture - history

Article 13 . Management regime and protection of priority species protection

1 . The survey, inventory and assess the status of priority species protection is denned as follows:

a) Survey inventory and assessment of the status of the habitat once every 5 years for priority species protection plan for the appropriate protection;

b) projects for marquee set up protected areas for natural habitats and seasonal permanent priority of the protected species

2 . The documented priority species protection is defined as follows:

a) Each species priority must be to protect its own record for the number of content, distribution, habitat status, risk of extinction of threatened and other content related to the protection species that survive;

b) Profile of the priority protected species must be updated every 5 years according to survey data on actual

c) Profile of the priority species protection was established in 2003 to save the agency directly assigned to that species conservation, species management and the Ministry of Natural Resources and Environment Ministry.

3. Conservation priority species protection is denned as follows:

a) Each priority protected species are preserved through a conservation program and is assigned to a separate agency responsible for the conservation of such species ;

b) prioritize species to protect natural habitat loss permanent or seasonal, then be nurtured in the establishment of biodiversity conservation ;

c) genetic specimens of protected species, priority must be kept in service long-term goals of biodiversity conservation.

4. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development issued a joint circular guiding liability regime preservation, elaboration, approval and implementation of conservation programs are best protection first.

Article 14. The order and procedures for evaluating dossiers put into or removed from the list of priority species protection

1 . Responsibility for evaluating dossiers into or removed from the list of priority species protection is denned as follows:

a) Ministry of Agriculture and Rural Development assessment dossiers put into or removed from the list of priority species are protected animals and plants of forest ecosystems on land

b) Ministry of Natural Resources and Environment shall evaluate dossiers put into or removed from the list of priority species are protected species of marine ecosystems, wetlands, limestone, and unused land ecosystems other miscellaneous subjects not prescribed at Point a of this paragraph.

2. Within 60 days from the date of receiving valid dossiers, the agencies defined in Clause 1 of this Article shall submit the appraisal and evaluation results to the organization or individual proposals. Where the Ministry of Agriculture and Rural Development shall evaluate the results of the evaluation sent to the Ministry of Natural Resources and Environment.

3. Within 45 days of receipt of application and evaluation comments, the Ministry of Natural Resources and Environment has general responsibility to the Prime Minister brought into or taken out of the list of priority species protection

Article 15 . The competence, order and procedures to protect priority species on the basis of biodiversity conservation and habitat pull out their natural

1. Provincial People's Committee approved the introduction of priority species are protected from the natural environment for breeding, growing at the base of biodiversity conservation and drop from the base salvage a natural habitat for them

2 . The order and procedures proposed to protect priority species from the natural environment for breeding, growing at the base of biodiversity conservation and salvage drop from the base of natural habitat they are defined as follows:

a) The establishment of biodiversity conservation projects are priority species breeding facility to protect biodiversity or drop its priority species habitat protection into their natural bodies send authority specified in Clause 1 of this article ;

b) Within 60 days from the date of receiving complete and valid dossiers, the provincial People's Committee is responsible for reviewing projects, the priority status of protected species to accept the priority species for breeding protection at first base conservation of biodiversity priority species or drop out to protect the natural

habitat of them.

3. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development issued a joint circular stipulated the project be given priority species breeding facility protect biodiversity conservation and drop priority species habitat protection into their natural conditions, order and procedures for handing over the protection of priority species for the establishment of biodiversity conservation, re-released species protection to be given priority natural habitat for them.

Article 16 . Conditions on aquaculture, salvage, preserve genetic resources and genetic samples of priority species protection

1. Basis of biodiversity conservation certificates be issued on aquaculture species priority protection.

2. The establishment of wildlife rescue must meet the requirements for rescue priority species protection.

3 . Source genes, genetic samples of protected species, priority must be kept long in the laboratory and gene banks.

4. Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development Committee Circular of instructions specific to wildlife rescue, keeping long-term genetic resources and genetic samples priority of the protected species.

Article 17 . Establishment registration g grant and revoke certificates basis of biodiversity conservation

1 . Organizations and individuals wishing to establish a biodiversity conservation must be a written proposal submitted established the provincial People's Committee where the proposed establishment of biodiversity conservation.

2 . Registration dossier establishment of biodiversity conservation is done in accordance with Clause 3, Article 42 of Law on Biodiversity.

3 . Within 60 days from the date of receiving complete and valid dossiers, the provincial People's Committee shall consider certification basis of biodiversity conservation. Where no grant shall be notified in writing to the organization or individual applications for establishment of conservation and biodiversity reasons.

4 . Provincial People's Committee revoked certificates basis of biodiversity conservation in the following cases:

a)Basis of biodiversity conservation does not meet one of the conditions specified in Clause 2 of Article 42 of Law on Biodiversity;

b)After 1 2 months from the date of certification that the basis of biodiversity conservation is not conducting;

c)violations of law in the conservation and sustainable development of biodiversity;

d)Other cases prescribed by law.

5.Basis of biodiversity conservation established before the Law on Biodiversity effect that does not meet the conditions in paragraph 2 of Article 42 of the Biodiversity Act, if you want to continue to operate, they must acquire adequate conditions to be certified before December 31, 2012 .

6 . Ministry of Natural Resources and Environment guiding the registration form with the main contents of the project established , the certificate form the basis of biodiversity conservation .

Article 18. The order and procedures for access to genetic resources and permit access to resources

1 . Organizations and individuals wishing to access genetic resources must implement the procedures prescribed in Clause 1, Clause 2 and Clause 3 of Article 57 of Law on Biodiversity to be granted access to genetic resources

2 . The order and procedures for access to genetic resources are denned as follows:

a)Organizations or individuals wishing to access genetic resources must register in writing with the provincial People's Committee where genetic resources;

b) After the provincial People 's Committee approved the registration of access to genetic resources, organizations and individuals to sign agreements on access to genetic resources and benefit-sharing for organizations and households family individual assigned to manage genetic resources . Written agreements on access to genetic resources and the sharing of benefits must be certified by the commune-level People's Committees of the places of access to genetic resources ;

c)send dossiers to competent agencies denned in Clause 3 of this permit access genetic resources.

3 . Permit access to genetic resources are denned as follows:

a)Ministry of Natural Resources and Environment permit access to genetic resources for priority species protection;

b)the provincial People's Committee for granting access to genetic resources for other cases not specified in Point a of this paragraph;

c) Within 45 days from the date of receiving complete and valid dossiers, the agencies defined at Point a, b of this paragraph shall consider and grant access to genetic resources. Where no grant

shall be notified in writing to the organizations and individuals have asked for access to genetic resources and the reason;

d) permit access to genetic resources must be made to the commune People's Committee where the investigation, collect genetic samples, organizations and individuals assigned to manage the genetic resources subject to access.

Permit access to genetic resources by the provincial People's Committee must send to the Ministry of Natural Resources and Environment.

Article 19. Management and sharing of benefits derived from access to genetic resources

1. Benefits derived from access to genetic resources be shared with relevant parties through the following forms:

a) Share the results of research, development and production of commercial products and profits from the business of commercial products of genetic resources;

b) Cooperative research and development of genetic resources, scientific information and techniques related to genetic resources;

c) Transfer of technology for the development of genetic resources to provide genetic resources;

d) training, capacity building and research development genes;

e) Contributions for local economic development, development of public works, support poverty reduction;

f) Other forms of direct share in cash or in kind;

g) Other forms and agreements as specified in the permit access to

genetic resources;

h) intellectual Property Rights for the results of innovative approaches based on genetic resources in accordance with the law on intellectual property.

2 . The total benefits derived from access to genetic resources for sharing stakeholders are identified through the licensing process, the agreement between the parties but not less than 30% of the benefits shall be converted into cash.

3.Ministry of Natural Resources and Environment will coordinate with the Ministry of Agriculture and Rural Development, ' Ministry of Finance issued a joint circular guiding the management and use of shared benefits from access to genetic resources by State management

Article 20. To provide, share and publicize information on genetic resources

1. Ministries, ministerial-level agencies, provincial People 's Committee has a database or information about genetic resources shall provide the Ministry of Natural Resources and Environment to build and manage unified national database on genetic resources.

2. The State encourages agencies, organizations and individuals concerned to share information on genetic resources for economic development - social.

3. national database or information on genetic resources by the state agency management must be made public for people to know, except for confidential information from the state.

4 . Ministry of Natural Resources and Environment is responsible for public database on the national genetic resources page of the electronic information to organizations and individuals to access

information.

Article 21. Implementing Provisions

1. This Decree takes effect from July 30, 2010.
2. The ministers, heads of ministerial-level agencies, heads of Government, President 's Committee of provinces and cities directly under the Central Government shall implement this Decree .

TM.GOVERNMENT PRIME
Nguyen Tan Dung

Read more:

<http://www.luatgiapham.com/phap-luat/luat-kinh-doanh/3813-nghi-dinh-so-652010ndcp-ngay-11062010.html#ixzzotgAvdWzx>

Japanese experts have access to biodiversity law through the lens of Viet Nam Association for Conservation of Nature and Environment (VACNE)²

(Update: 19/03/2014 10:49:00)

(VACNE) - Today, Dr. Nguyen Ngoc Sinh, VACNE President, Prof. Tran Cong Khanh and staff of VACNE welcomed and worked with PhD. Hajimu Morioka, National Institute of genetics of Japan , to learn about biodiversity Law of Vietnam.

This is 3rd Japan expert team which would like to come to work with Viet Nam Association for Conservation of Nature and Environment since the beginning of this year, and this team wanted to explain more about specific things in 2010 biodiversity Law of Vietnam.

Dr. Nguyen Ngoc Sinh appreciate concern of PhD. Hajimu Morioka on this issue and confirmed that

Vietnam is a agriculture developing country, with rich organisms resource, so the provisions of the law content, as well as research on biodiversity, on access to genetic resources and benefit sharing is of particular concern.

On this occasion, the VACNE President invited PhD. Hajimu Morioka and scientists of National Institute of genetics of Japan participate the Workshop on Biodiversity of Truong Son mountain range held annually by VACNE.

Sixth Workshop on Biodiversity of Truong Son mountain range that will take place in central Vietnam (expected in July this year) with the theme "Sharing the benefits of traditional knowledge", is closely related to the topic that is interested by PhD. Hajimu Morioka.

PhD. Hajimu Morioka eagerly accepted and expressed hope to

² <http://vacne.org.vn/en/default.aspx?newsid=2168>.

cooperate and share experience with Vietnam scientists in this field.

Earlier,

on 08.01.2014, the President and the Secretary of VACNE was warmly welcomed 2 delegations from Centers for Environmental Technology Professionals (Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan) and the conservation of wild fauna and flora (under the Nature conservation Bureau Ministry of Environment Japan), share issues of mutual interest. /.

